

鹿児島県漁海況週報

平成25年10月31日発行(10月24日～10月30日)
第2529報【旧暦:9月20日～9月26日/月齢19.1～25.1/潮汐:中潮～中潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218
HP: http://kagoshima.suigi.jp/

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

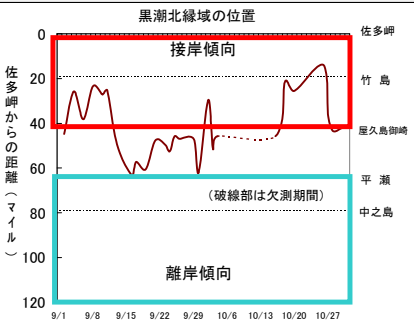
黒潮北縁域は、10月30日現在、屋久島御崎の南0.9マイル付近にある。

○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、10月29日現在、19マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、全ての海域で0.7～1.5℃降温した。
平年比較では、笠利崎で“かなり低め”、黒潮流域、中之島、与路島、与論で“やや低め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	25.6	-1.0	-0.6	やや低め
鹿児島	23.0	-1.1	-0.1	平年並
佐多岬	24.0	-0.7	+0.0	平年並
竹島	24.9	-1.2	-0.0	平年並
屋久島御崎	25.5	-1.5	-0.4	平年並
中之島	25.5	-0.9	-0.3	やや低め
笠利崎	24.6	-1.2	-0.9	かなり低め
与路島	25.2	-1.0	-0.7	やや低め
与論	25.2	-1.0	-0.9	やや低め
甌海峡	23.3	-0.8	+0.1	平年並

鹿児島一那覇定期客船観測は10/30～31
串木野一甌定期客船観測は10/30

【漁況】

○定置網

甌島海域では、ウスハキ(1kg前後)が120kg/日の入網。西薩南部海域では、サウ(400～500g)が7トン/日、ヒラソダ(300～400g)が500kg/日、1日のみヒラサ(2.0～2.5kg)が300尾の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、カンパチ(0.7～1.3kg)が300～500尾/日、同(3.2～3.3kg)が50～280尾/日、ハツオ(1.5～1.6kg)が400～500kg/日の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、カンパチ(1～2kg)が40～70尾/日、カマスサウ(3～10kg)が50尾/日の入網。大隅半島東部海域では、週計で34統がカンパチ、ソウダカツオ、チウオ主体に27トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でマアジ、チウオ、アジ類主体に4.6トンの入網。

○キビナゴ刺網

甌島海域では、3～8箱/隻・日の漁。種子島海域では、15～25箱/隻・日の漁。

○ブリ銅付け

鹿児島湾口部薩摩半島側では、4～8kgサイズを5～40尾/統・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、5～10kgサイズを50～80尾/統・日の漁。大隅半島南部海域では、4～6kgサイズを50～140尾/統・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の記事に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2479報)				
						1日1統	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量	
旋網	阿久根	大	4	164	天草沖	ウルメイワシ60 マイワシ小32 ソウダカツオ6	41.1	0	—	0
		中	16	183	甌東 長島	サハ類中28 マアジ仔24 コシロ13	11.4	0	—	8
	枕崎	大	1	52	天草沖	ウルメイワシ52 マイワシ46	51.9	0	—	5
		中	9	150	島間沖 口永良部西 屋久島南	クサヤモロ豆43 ゴマサハ中30 オアカムロ中12	16.7	1	1	7
	内之浦	中	0	—			—	0	—	1
	山川	中	0	—			—	0	—	0
計	大	5	216			43.3	0	0	5	
	中	25	333			13.3	1	1	16	
東海旋網	阿久根	0	—			—	0	—	0	
	枕崎	0	—			—	0	—	1	
棒受網	阿久根	39	72	阿久根沖 長島	ウルメイワシ63 キビナゴ18 マイワシ小7	1.8	11	26	32	
	内之浦	0	—			—	0	—	0	
定置網	内之浦	34	27		カンパチ15 ソウダカツオ12 チウオ11	0.8	30	35	46	
刺網	阿久根	大	0	—			—	1	149	
		小	0	—			—	0	—	
カツオ竿釣・海外旋網	海旋	0	—			—	1	267	2	
	山川	中	0	—			—	0	—	
		海旋	1	805		カツオ小76 キハダ11 カツオ中8	805.1	1	788	1

○トビウオロブ曳網

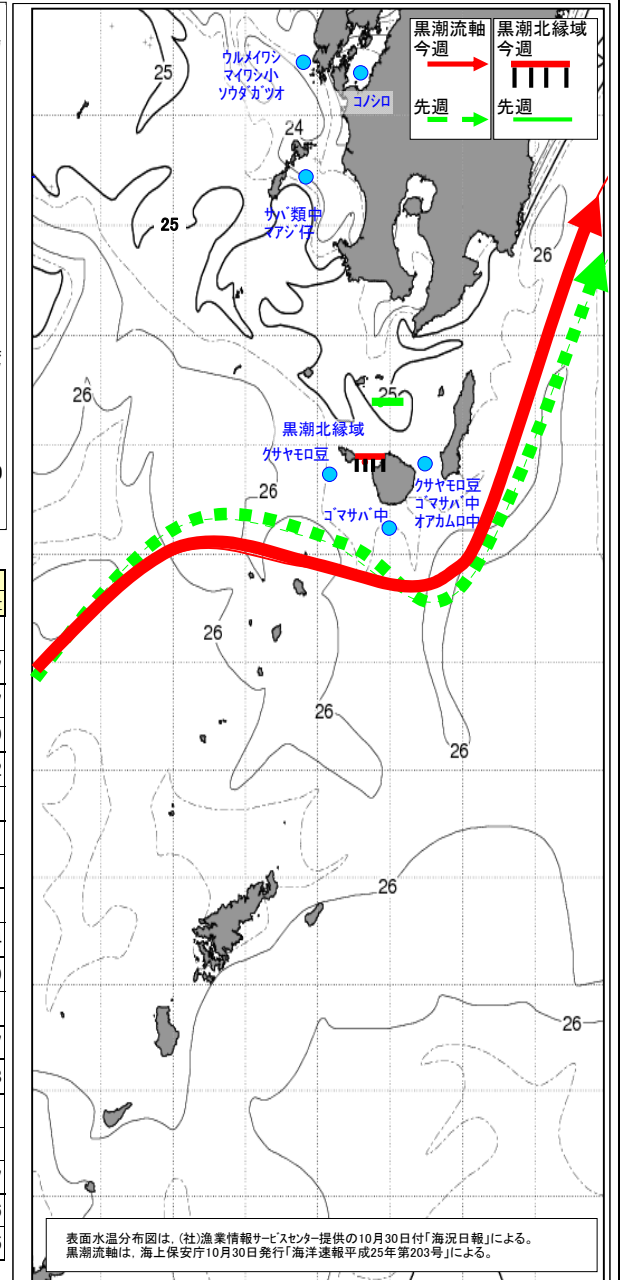
種子島海域では、中トビを4000尾/統・日の漁。屋久島海域では、中トビを24～75箱/統・日の漁。

○パシウカジキ情報

流し刺網では、鹿児島湾口部大隅半島側で25～35kgサイズを多い船で21尾/日の漁。定置網では、鹿児島湾口部大隅半島側で25～35kgサイズが15～16尾/日の入網。

○その他

西薩海域では、ごち網で多い船でヘダイ(0.5～1kg)を100～300kg/日、マダイ(1～2kg)を50～60kg/日の漁。延縄でキダイ(200～300g)を30kg/隻・日、アカアマダイ(400～500g)を15kg/隻・日の漁。一本釣りではカンパチ(0.7～1kg)を20～30尾/隻・日の漁。刺網でチダイ(200～300g)を30～100kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、すくい網でウスハキ(1kg前後)を200～700kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でヤマトカマス(200～300g)を多い船で70kg/日の漁。屋久島海域では、一本釣りではハマダイ(2～3kg)を30～40kg/隻・日、キダイ(300～400g)を30～40kg/隻・日、ゴマサハ(500g)を20～30尾/隻・日の漁。奄美南部海域では、延縄の2日操業でムツ(1～2kg)を30～70kg/隻、キンメダイ(1～1.5kg)を20～30kg/隻、ナンヨウキンメ(1～1.5kg)を20～30kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の10月30日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁10月30日発行「海洋通報平成25年第203号」による。